

令和8年3月11日

保護者のみなさま

海陽中学校長 原 清二

令和7年度 学校評価アンケート結果について(お知らせ)

早春の候、みなさまにはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃は、本校の教育に対してご協力・ご支援をいただき、心から感謝しております。

さて、本校の教育を向上させていくための「学校評価アンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。その集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。今回の「お知らせ」では、保護者・生徒の集計結果を掲載しておりますので、お子様と共にご覧になって、今後の生活に役立てていただければ幸いです。私ども教職員は、今回の結果を分析し、来年度以降の学校教育活動に生かしていく所存です。

今後とも、本校の教育に対しまして、ご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

(今回の保護者集計結果・生徒集計結果は、本校のホームページにも掲載します。)

集計結果と考察について

1 生徒アンケートより

- 昨年度も向上が見られた「生活全般について」(問1～問16)の多く項目で、肯定的な回答がより増えていました。一昨年度より重点を置いて取り組んでいる「基本的な生活習慣の定着」に向けて、学校と家庭の連携の成果が現れてきていると思われます。ただ、問5「毎日の清掃活動に意欲的に取り組んでいる」問13「授業に必要な準備物を前日に準備し、忘れ物がないようにしている」では昨年より肯定的な回答が少なくなっています。清掃や忘れ物をなくす取組など、引き続いて呼びかけていきます。ご協力をお願いいたします。
- 昨年度からは向上が見られましたが、問11「家で、自分で計画を立てて勉強している」の項目が低くなっています。テスト前には「星取り表」を作成し、計画を立てて学習に取り組ませていますが、テスト期間以外で計画的に取り組めていないと思われます。先を見通した質・量ともに適切な課題を出すことと、意欲的に学習する姿勢を育てていく必要があると考えています。
- 問12の学習時間(別紙)について、学習時間が1日に1時間未満の生徒が、各学年2/3前後でした。3年生は、受験に向けて長時間家庭学習に取り組む生徒も増えていますが、全体的には学習時間不足の生徒が多くいることがわかります。前段同様、生徒が目標を立てて、自ら進んで学習に取り組めるような支援を継続していく必要があると感じています。

- 問 16「スマートフォン等の使い方について、家の人とルールを決め、それを守っている」の項目が低下しています。「ルールを決めていない」が生徒で 21%、保護者で 9.5%と大きく異なっています。家庭でルールは決めているものの、子供たちに十分浸透していないようです。家庭での定期的なルールの確認が必要であると思います。
- 昨年の低下していた、問 19「授業で扱うノートには、学習の目標とまとめを書いていた」が本年度は向上しています。問 18「学校の授業はわかりやすい」の向上と合わせて、学校全体での「わかる授業」への取り組みの成果が出てきていると思われます。
- 「地域とのつながり」の問 31「今住んでいる地域の行事に参加している」問 32「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある」の項目の低下が見られました。本校の特徴のひとつとして、地域とのつながりを重視した『総合的な学習の時間』がありますが、本年度は学校行事の関係で活動時間が減ってしまったことも、今回の結果の一因であると考えられます。来年度は、学校行事の精選も含め、家庭・地域と積極的に向き合い、総がかりで子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを進めていきます。

2 保護者アンケートより

- 多く項目で、肯定的な回答が増えていました。一昨年度より重点を置いて取り組んでいる「基本的な生活習慣の定着」に向けての、学校と家庭の連携の成果が現れてきていると思われます。本校の教育活動について、知る機会が確保され、また肯定的に受け入れられていると考えられます。これからも学校と家庭が連携し、基本的な生活習慣の定着に向けた支援に取り組んでいきたいと思えます。
- 生徒アンケートと同様、昨年度から向上しているものの、問 21「家庭での学習が計画的にできている」の項目が低くなっています。これからも、より意欲的に学習に取り組めるような支援について、学校と家庭が子供たちの現状を共有しながら取り組んでいきたいと考えています。
- 問 24「家の人とスマートフォン等の使い方についてルールを決め、それを守っている」の「ルールを決めていない」が 9.5%ありました。ルールを決めていない家庭は、これを機に、家族で話し合いをして、ルールを決めてほしいと思えます。
- 回答率が昨年度より低下しました。アンケートの時期が、ちょうどインフルエンザの流行期と重なってしまったことが原因であると思われます。来年度も、マチコミ等を利用した回答しやすいアンケートを実施予定です。ご協力よろしくお願いいたします。
- 全体の肯定率が 85%を超えていることから、学校に対して一定の評価をいただいていると考えられます。しかし、この評価に甘んじることなく、安心・安全な生活を送り、豊かな学びとなるよう、家庭や地域と連携を図りながら生徒の成長を第一に考えた学校運営に努めます。

アンケート結果を真摯に受け止め、職員研修等を通して教員の資質の向上、授業改善に職員一同一丸となって取り組みます。ご協力ありがとうございました。